

1. 事業の目的（趣旨・ねらい）

経済的な事情などで、子供たちに体験をする機会が与えられていないひとり親家庭を対象に、吉備の自然を生かした活動や体験活動を行い、ひとり親家庭での体験活動を支える。

2. 事業の概要

（1）期日

令和6年12月1日（日）日帰り

（2）参加者

① 募集対象・人数

岡山県内の幼児（未就学の4～6歳児）とその家族 8家族30人程度

② 参加人数

12家族（31人）

（3）連携機関

NPO法人チャリティーサンタ（岡山市）

岡山乗馬倶楽部

（4）講師

黒田 幸保 氏（日本キッズコーチング協会）

（5）企画・運営のポイント

- ① 地域にある他施設との連携を図り日帰りながらプログラムの充実を図った。
- ② 参加の対象を幼児に限定することで、幼児に特化した活動を展開するようにした。
- ③ 参加費、食費無料、無料バス送迎を行い、保護者の負担軽減に努めた。
- ④ 一般募集はせずに、ひとり親家庭や貧困家庭の支援に取り組んでいる行政やNPO団体と連携し、対象の家庭に直接案内が届くように広報協力を依頼した。
- ⑤ 保護者は日々の生活の悩みを相談できるように親子別々のプログラムを設定した。

3. 活動の内容等

(1) 日程

令和6年12月1日(日) 日帰り

12月1日(日)	
8:45	受付
9:00	開会式・オリエンテーション
9:30	ポニーふれあい体験・乗馬体験
12:30	昼食(レストラン)
13:30	子ども (湖岸ファイヤー場で焚火体験・焼芋体験)
	保護者 (日本キッズコーチング協会講師による保護者交流会)
15:15	閉会式

(2) 活動の状況



【乗馬の前のオリエンテーション】



【乗馬体験①】



【乗馬体験②】



【乗馬体験③】



【ふれあい体験①餌やり】



【ふれあい体験②ブラッシング】



【元競走馬の見学】



【焚火と焼芋体験】



【湖岸ファイヤー場での遊び】



【保護者交流会】

4. 成果・課題

(1) 満足度

満足：80% やや満足：20%

(2) 参加者の声

- ① 子どもが初めての場所、体験に不安を感じたくさんの体験をあきらめていましたが少しずつチャレンジでできるようになりすべての体験ができてとても嬉しかったです。
- ② 幼児向けのプログラムでよかったです。午後から親と子どもで別行動することはとても新鮮な気持ちでした。
- ③ 馬と触れ合うことができたのは貴重な体験でした。

(3) 成果

- ① 馬という大きな動物との触れ合いや乗馬体験は参加された親子にも貴重な体験となった。
- ② 岡山乗馬倶楽部と初めて連携をして事業を実施することができ、今後も乗馬体験等を踏まえた連携が行えることが分かった。
- ③ 町中では難しい焚火にあたることや焼芋を焼いて食べる事ができたのはよい体験活動だった。
- ④ 日本キッズコーチング協会講師の交流会は同じ悩みや課題を抱えている保護者にとって貴重な時間となった。
- ⑤ 対象を幼児に限定することで、似たような年齢層が集まり、お互いに協力したり、一緒に遊んだりする姿が見られた。
- ⑥ プログラムにゆとりがあったことで、子ども同士、保護者同士が交流できる時間が取れ、緩やかなネットワーク作りができた。

(4) 今後の課題

- ① 応募数が募集人数を超えた。需要が供給を上回っているので、多くの希望者にどのような形で体験を提供できるか検討する必要がある。
- ② 子どもたちだけで活動するときに、職員が目が行き届かないところまで走って行ってしまうので、施設ボランティアや学生サポーターも含めできるだけ多くの目を確保したがマンツーマンくらいの体制をとらないと危険を感じた。

担当：主任企画指導専門職 河本 潤